第3学年進路通信　　6月発行 No.11

みちしるべ

専門学科（職業教育を主とする学科）を知っていますか？

修学旅行が終わり、楽しかった思い出に浸っていると思いますが、進路についても考える時間を作って下さいね。５月２２日（月）に教職員向けの公立高等学校専門学科(職業教育を主とする学科)の説明会が実施されました。そこで、今回の通信では、公立高等学校の専門学科について紹介したいと思います。専門学科と言っても、

①職業教育を主とする専門学科

②その他の専門学科

に分けられ、今回は職業教育を主とする専門学科の紹介です。進路学習で確認済みだと思いますが、改めて説明すると、「自分の特性を生かし、専門的な知識・技術を身につける学科」です。本校から入学できる専門学科は以下の通りです！

- **京都すばる高校**【起業創造、企画、情報科学】
- **海洋高校**【海洋科学、海洋工学、海洋資源】
- **田辺高校**【工学探究、機械技術、電気技術、自動車】
- **京都工学院高校**【プロジェクト工学(ものづくり分野、まちづくり分野)】
- **京都八幡(やわた)高校 南キャンパス**【人間科学、介護福祉】
- **農芸高校**【農業生産、園芸技術、環境創造】
- **須知(しゅうち)高校**【食品科学】
- **北桑田(きたくわだ)高校**【京都フォレスト】
- **桂高校**【植物クリエイト、園芸ビジネス】
- **南丹高校**【テクニカル工学系列、ビジネス工学系列】
- **木津高校**【システム園芸】

↓教室に置いています！

上記の専門学科というと、**高校卒業後は就職するというイメージ**が強かったのですが、**高校にもよりますが、約４～５割の生徒は大学や専門学校へ進学する**ようです。そして、最大の特徴は、卒業後に就職する生徒がその企業の**即戦力**になれるように、**3年間の高校生活で専門性を高めるための授業や実習をされていることです。**その中で必要な資格等を取得したり、実際に課外での活動(栽培した物の販売やプレゼンテーション)をしたりしています。さて、**みんなは将来、どんな職業に就きたいですか？それをイメージした上で、普通科の高校に行く方が良いのか、高校から専門的な知識を身につけた方が良いのか**を考えてみてもいいと思います。専門学科に興味のある人は、教室の冊子を見てみてはどうでしょう？

６月になりました！

　これから本格的に暑くなってきます。衣替えになっていますが、受験生として、**服装で注意されるようなことがないように**気をつけましょう！今履いている靴下もそれで大丈夫ですか？「試験当日だけちゃんとすれば良い。」という考えでは困ります。また、**朝は余裕を持って登校するように**しましょう！進路の掲示板に「６月の意識すべきこと」を掲示します。内容の一部を紹介します。

　今月は第２回定着確認テストと期末テストのテスト月になります。期末テストが終われば１学期の成績が決まります。中間テストの結果に一喜一憂するだけでなく、今年１年は継続して頑張る力が求められる１年です。やらなければいけないことに向き合える強さが希望進路を実現させます。学年として学校生活にけじめをつけて過ごそう！

３年生を担任する度に「３年生は１年間通して頑張らないといけないことがたくさんあるなぁ～」と感じています。きっと、みんなの担任の先生もそう感じておられると思います。**みんなの先輩たちは、悩みながら自分の希望する進路を設定し、実現に向けて1年間努力していました。だから3年生となったみんなも必ず希望進路実現のために頑張っていると信じています！**明確な希望進路が設定できていない今だからこそ、今の学校生活に全力で取り組みましょう！

　さて、陸上部は最後の大会がもう間近ですね。**頑張ろうとする仲間を励ます・応援しようとする気持ちは、学年・クラスにとって、最後の受験という大きな壁を乗り越えられるきっかけになります。**陸上部の人たちは、みんなと違った心境で生活していくと思います。みんなよりも早く最後の大会に向かう人がいるということを理解した上で、この６月前半を過ごしましょう！そういったことが行動に移せたら、きっと自分が困った時に手を差し伸べてもらえると思います。そんな集団作りをしてほしいです。楽しむことと学ぶことのけじめをつけて、**この6月を学年みんなで駆け抜けましょう！！**